

TOKYO
KEIKI

130th
since 1896

第**95**回
定時株主総会
招集ご通知

東京計器株式会社

証券コード：7721

日時

2026年6月26日（金曜日）
午前10時（受付開始 午前9時30分）

場所

東京都大田区南蒲田一丁目20番20号
大田区産業プラザ PiO 4階
コンベンションホール

会場及び受付開始時間が昨年と異なっておりますので、
お間違えのないようご注意ください。

目次

第95回定時株主総会招集ご通知
株主総会参考書類

- 第1号議案 第95期剰余金の処分の件
- 第2号議案 監査等委員でない取締役3名選任の件
- 第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件

ご参考

連結決算ハイライト
TOPICS
投資家情報
株主MEMO

議決権行使

ご出席されなくともインターネット又は
郵送による議決権行使が可能です。

議決権行使期限

2026年6月25日（木）午後5時15分まで

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意は
ございません。

創立130周年を迎えました

当社は2026年5月をもちまして、創立130周年を迎えることができました。

130th
since 1896

1896年の創業以来、計測・認識・制御の技術を用いて、社会インフラを支えてまいりました。

その歴史を礎として、「ビジョン2030」に掲げる更なる発展と進化に向け、次なる飛躍を目指して邁進してまいります。

130周年を記念して制定した本ロゴには、当社の更なる発展と進化に向けた意志を込めております。

**計測・認識・制御で
社会を支える**



本社を移転しました

当社は、2026年3月より新オフィスにて業務を開始いたしました。

今回の本社移転は、単なる施設の老朽化対応や所在地の変更にとどまるものではなく、当社が次の100年に向けて新たな一步を踏み出すための重要な節目であり、将来に向けた投資であるとともに、変革への決意を示すものです。

新オフィスは、単なる業務の場にとどまらず、創造性と協働を促進するオープンな環境のもと、部門や拠点の枠を超えたコミュニケーションを通じて、新たな価値創出を実現する拠点となることを目指しております。

受付ロビー



ラウンジ（多目的交流エリア）



本株主総会の会場について

上記の本社移転に伴い、本株主総会の会場は大田区産業プラザ PiO 4階コンベンションホールといたしました。昨年と開催場所が異なりますので、本招集ご通知末尾の株主総会会場ご案内図をご参照のうえ、お間違えないようご注意ください申し上げます。



株主の皆様へ

計測・認識・制御を核に
独創技術で安全な社会と
人々の幸せを実現する。

代表取締役 社長執行役員

安藤 毅



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第95回定時株主総会を開催いたしますので「招集ご通知」をお届けいたします。

当社は1896年、我が国初の計器工場として創業し、先端技術を海外から輸入するしかなかった時代に精密機器の国産化に取り組み、日本の近代化の一翼を担ってまいりました。安全で安心な社会づくりを使命として事業を進めてきた私たちのDNAには、他社に先駆けて社会課題の解決に挑戦する精神が根付いています。

2021年6月に策定した「東京計器ビジョン2030」では、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を目指し、第1フェーズとなる2023年度までの3ヶ年は既存事業の強化と成長ドライバーの発掘・絞込・育成に注力してまいりました。

2024年度からの3ヶ年は第2フェーズとして新中期経営計画を推進し、2030年度の目標達成に向けて成長の芽を確実に育て、収益化を図る期間と位置付けております。その中で、既存事業のさらなる拡大と成長ドライバーの確実な収益化に取り組んだ結果、2024年度に続き、2025年度も過去最高の営業利益を達成いたしました。2026年度は地政学的な不安定要因があるものの、豊富な受注残を確実に消化することで、さらなる営業利益の拡大を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、ぜひ今後の当社の取り組みにご期待いただければ幸甚です。

今後も当社グループは更なる挑戦を重ね、持続的な成長を目指してまいりますので、より一層のご支援とご指導を賜りますよう、引き続き宜しくお願い申し上げます。

株 主 各 位

東京都大田区羽田空港一丁目1番4号

東京計器株式会社

代 表 取 締 役
社 長 執 行 役 員

安 藤 毅

第95回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第95回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第95回定時株主総会招集ご通知」、「第95回定時株主総会電子提供措置事項（交付書面）」及び「第95回定時株主総会その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」として掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

<当社ウェブサイト>

<https://www.tokyokeiki.jp/ir/annual/meeting.html>



また、電子提供措置事項は、上記のほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイトアクセスし、「銘柄名（会社名）」に「東京計器」又は「コード」に「7721」（半角）を入力・検索し「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を順に選択のうえ、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知／株主総会資料」欄よりご確認くださいませようお願い申し上げます。

<東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）>

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご出席されない場合は、インターネット又は書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、「議決権行使についてのご案内」をご参照いただき、2026年6月25日（木曜日）午後5時15分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

また、本株主総会の様子は上記の当社ウェブサイトにて本株主総会の翌日以降に動画配信する予定です。

敬具

記

1. 日 時	2026年6月26日（金曜日）午前10時（受付開始 午前9時30分）
2. 場 所	東京都大田区南蒲田一丁目20番20号 大田区産業プラザ PiO 4階 コンベンションホール
3. 目的事項	報告事項 1. 第95期（自2025年4月1日 至2026年3月31日）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第95期（自2025年4月1日 至2026年3月31日）計算書類の内容報告の件
	決議事項 第1号議案 第95期剰余金の処分の件 第2号議案 監査等委員でない取締役3名選任の件 第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件

以 上

<株主総会資料の電子提供制度に基づく当社の対応について>

電子提供制度に基づき、書面交付請求をされた株主様には、本招集ご通知とあわせて「第95回定時株主総会電子提供措置事項（交付書面）」をお届けしています。当該書面の内容については、下記のウェブサイトにてご確認ください。

<https://www.tokyokeiki.jp/ir/annual/meeting.html>

◎株主様へご送付している書面には、法令及び当社定款の規定に基づき、電子提供措置事項のうち次の事項については記載しておりません。

- ①事業報告の以下の事項
- ・会計監査人の状況
 - ・会社の体制及び方針

- ③計算書類の以下の事項

- ・株主資本等変動計算書
- ・計算書類に係る重要な会計方針及びその他の注記（計算書類の個別注記表）

- ②連結計算書類の以下の事項

- ・連結株主資本等変動計算書
- ・連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項及びその他の注記（連結計算書類の連結注記表）

- ④監査報告の以下の事項

- ・連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書謄本
- ・会計監査人の監査報告書謄本
- ・監査等委員会の監査報告書謄本

なお、監査等委員会が監査報告書を、会計監査人が会計監査報告書を、それぞれ作成するに際して監査した書類には、本招集ご通知及び交付書面に記載の事項の他、上記の事項（監査等委員会は①、②及び③、会計監査人は②及び③）も含まれております。

◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトにて修正内容を掲載いたします。

◎本株主総会の事後動画配信は、出席株主様のプライバシーに配慮し、株主様との質疑応答部分など一部を削除や編集して行う予定です。

議決権行使についてのご案内

以下のいずれかの方法にて、議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

株主総会にご出席いただく場合



- 同封の議決権行使書を会場受付にご提出ください。
- 代理人によるご出席の場合は、議決権を有する他の株主様1名に委任するに限られます。その際は、株主様ご本人の議決権行使書とともに、代理権を証明する書面をご提出ください。

株主総会開催日時

2026年6月26日(金曜日)
午前10時

株主総会の議決権行使を事前に行役いただく場合

インターネット



- 次ページ「インターネットによる議決権行使のご案内」をご参照のうえ、議案に対する賛否をご入力いただき、議決権を行使ください。
- 議決権行使ウェブサイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料、通信費等は株主様のご負担となります。
- インターネットにより複数回議決権を行使された場合は、最後に行使されたものを有効とさせていただきます。

行使期限

2026年6月25日(木曜日)
午後5時15分

詳細は次ページをご覧ください。

郵送



- 同封の議決権行使書に議案に対する賛否をご記入のうえ、ご返送ください。
なお、議案に対する賛否のご記入がないときは、賛成の意思表示をされたものとして取り扱います。

行使期限

2026年6月25日(木曜日)
午後5時15分必着

※郵送（書面）とインターネットにより二重に議決権行使された場合は、インターネットによるものを有効とさせていただきます。

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法

議決権行使書副票に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使ウェブサイトからログインすることができます。

- 1 議決権行使書副票（右側）に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力ください。

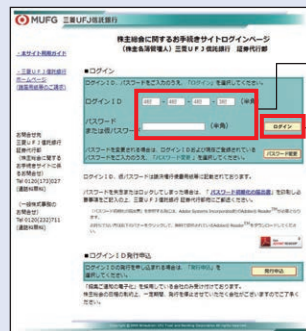


ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト

<https://evote.tr.mufg.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトからアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



「ログインID・
仮パスワード」
を入力

「ログイン」を
クリック

- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

システム等に関する
お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部（ヘルプデスク）

0120-173-027

受付時間／午前9時～午後9時 通話料無料

機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権行使電子プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

株主総会参考書類

第1号議案 第95期剰余金の処分の件

当期の期末配当につきましては、“「東京計器ビジョン2030」の実現による企業価値向上に向け、成長投資を最優先としつつ、財務基盤とのバランスを考慮しながら、最適資本構成を意識した最適な株主還元施策を実施する”、という基本方針に基づき、以下のとおり実施いたしたく存じます。

期末配当に関する事項

- (1) 配当財産の種類
金銭といたします。
- (2) 配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき金40円 総額 657,319,440円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日
2026年6月29日

第2号議案 監査等委員でない取締役3名選任の件

当社の監査等委員でない取締役全員（3名）が本株主総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査等委員でない取締役3名の選任をお願いするものであります。

なお、監査等委員会の監査等委員でない取締役選任についての意見の概要は以下のとおりであります。

「監査等委員会において指名・報酬委員会に出席した監査等委員である社外取締役の意見も踏まえ、会社が定める選任方針及び各候補者に関する見識、業務執行状況等について検討を行った結果、各候補者は当社の取締役として適任であると判断いたしました。」

監査等委員でない取締役の候補者は次のとおりであります。

候補者番号

1

あん どう
安藤

(1956年6月2日生)

つよし
毅

所有する当社株式の数

54,018株

取締役在任年数

18年

2025年度における取締役会

100%

出席状況

(17回/17回)



再任

男性

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況等

1981年 5月 当社入社
 2002年 6月 株式会社トキメック自動建機取締役社長
 2006年 7月 当社社長室担当部長
 2008年 4月 同情報担当 兼 CSR推進担当 兼 社長室長
 2008年 6月 同取締役執行役員
 2014年 6月 同カンパニー制推進担当
 2016年 6月 同営業・サービス担当
 2017年 6月 同常務取締役
 2018年 6月 同代表取締役（現任）
 同取締役社長
 2021年 6月 同社長執行役員（現任）

取締役候補者とした理由

安藤毅氏は、2008年から取締役としてカンパニー制推進担当、営業・サービス担当、CSR推進担当及び社長室長を担当する等、豊富な業務経験と幅広い見識を有し、2018年6月からは取締役社長として、2021年6月からは社長執行役員としてコーポレートガバナンスの強化や更なる業務効率の改善及び「東京計器ビジョン2030」の実現に向けて成長ドライバーの収益化等に努めております。持続的成長による当社企業価値向上のために、経営の執行と監督に相応しい人材と判断し、引き続き取締役としての選任をお願いするものであります。

候補者番号

2

よし むら
吉村

(1969年5月20日生)

やすし
靖

所有する当社株式の数

取締役在任年数

2025年度における取締役会
出席状況

—
—
—



新任

男性

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況等

1992年 4月 株式会社さくら銀行（現株式会社三井住友銀行）入行
2018年 4月 株式会社三井住友銀行 池袋法人営業第一部 第二部長
2020年 4月 同浜松法人営業部長
2023年 4月 同人材開発部長
2025年 5月 当社執行役員 財務企画部長（現任）

取締役候補者とした理由

吉村靖氏は、長年にわたり金融機関において融資、企業財務、経営企画等の業務に従事し、財務・資本政策に関する豊富な知見と経験を有しております。2025年に当社執行役員就任後は財務企画部長として、資金調達、資本効率の向上、財務基盤の強化等に取り組み、当社グループの持続的成長と企業価値向上に貢献しております。これらの実績と見識を踏まえ、取締役として経営の重要事項の決定及び業務執行の監督に適切な役割を果たすことが期待できると判断し、新たに取締役としての選任をお願いするものであります。

候補者番号

3

いずもと ざよこ
泉本 小夜子
 (1953年7月8日生)

所有する当社株式の数 一
 社外取締役在任年数 3年
 2025年度における取締役会出席状況 100%
 (17回/17回)



再任

女性

社外

独立

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況等

1976年 3月 等松・青木監査法人（現有限責任監査法人トーマツ）入所
 1979年 3月 公認会計士登録
 1995年 7月 監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）パートナー
 2007年 1月 金融庁 企業会計審議会委員
 2015年 1月 総務省 情報通信審議会委員
 2016年 8月 泉本公認会計士事務所代表（現任）
 2017年 4月 総務省 情報公開・個人情報保護審査会委員
 2017年 5月 フロイント産業株式会社 社外監査役
 2017年 6月 株式会社日立物流（現ロジスティード株式会社） 社外取締役
 第一三共株式会社 社外監査役
 2022年 6月 日本精工株式会社 社外取締役（現任）
 2023年 4月 ロジスティード株式会社 監査役
 2023年 6月 当社 社外取締役（現任）

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

泉本小夜子氏は、公認会計士として長年企業会計に携わり、また、複数の企業で監査役や取締役を歴任するなど、財務・会計、コンプライアンスに関する高度な専門知識と豊富な経験を有し、当社取締役会において積極的に発言し、取締役会の活性化に貢献しております。

なお、同氏は、過去に社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、その知識と知見から社外取締役として経営の監督・経営全般への助言を期待し、引き続き取締役としての選任をお願いするものであります。

- 注 1. 各候補者の所有する当社株式の数は、当期末（2026年3月31日）現在の株式数を記載しております。また、東京計器役員持株会における本人持分を含めて記載しております。
2. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
3. 泉本小夜子氏は社外取締役候補者であり、株式会社東京証券取引所が一般株主保護のため確保することを義務付けている独立役員候補者であります。
4. 当社は、泉本小夜子氏との間で責任限定契約を締結しており、泉本小夜子氏の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。

当該契約内容の概要は次のとおりであります。

- ・取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、金500万円と法令の定める最低責任限度額のいずれか高い額を限度としてその責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、取締役がその責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限るものとする。
5. 当社は、当社グループ役員を被保険者とする役員等賠償責任保険契約を締結しており、7月に契約を更新する予定であります。その契約内容の概要は次のとおりであります。各候補者が取締役になされた場合は、当該保険契約の被保険者となります。
- ・当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、当該保険により、被保険者が業務につき行った行為に起因して、保険期間中に被保険者に対して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害を填補することとしております。
 - ・当該役員等賠償責任保険契約の被保険者は、当社及び当社子会社の取締役、監査役及び執行役員であり、すべての被保険者について、その保険料を全額当社グループが負担しております。

第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件

当社の監査等委員である取締役のうち中村敬氏及び橋本昭彦氏が本株主総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては監査等委員である取締役2名の選任をお願いするものであります。

監査等委員である取締役の候補者は次のとおりであります。

なお、本議案の提出につきましては、予め監査等委員会の同意を得ております。

候補者番号

1

はしもと あきひこ
橋本 昭彦

(1959年8月11日生)

所有する当社株式の数	—
社外取締役在任年数	2年
2025年度における取締役会出席状況	100% (17回/17回)
2025年度における監査等委員会出席状況	100% (22回/22回)



再任

男性

社外

独立

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況等

1983年4月	同和火災海上保険株式会社（現あいおいニッセイ同和損害保険株式会社）入社
2005年7月	ニッセイ同和損害保険株式会社（現あいおいニッセイ同和損害保険株式会社） TS営業推進部 TS営業推進グループ長
2010年10月	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 自動車保険部 特命部長
2014年4月	同執行役員
2017年4月	同常務執行役員
2019年4月	同専務執行役員
2021年4月	au損害保険株式会社 代表取締役副社長執行役員
2024年6月	当社 社外取締役【監査等委員】（現任）

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

橋本昭彦氏は、長きにわたり金融機関において執行役員を、au損害保険（株）において代表取締役副社長執行役員を務め、経営に携わってきております。同氏がこれまで培われてきた豊富な実務経験、幅広い見識、知見に基づき、当社の内部統制システムに関する的確な指導にとどまらず、監査等委員として中立的かつ客観的な観点から当社経営に対する健全性確保のための監査・監督を期待し、引き続き監査等委員である取締役としての選任をお願いするものであります。

候補者番号

2

くろ だ まさる
黒田 大

(1963年9月2日生)

所有する当社株式の数	—
社外取締役在任年数	—
2025年度における取締役会出席状況	—
2025年度における監査等委員会出席状況	—



新任

男性

社外

独立

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況等

1986年 4月 株式会社三菱銀行（現株式会社三菱UFJ銀行） 入行
 2011年 4月 株式会社三菱東京UFJ銀行（現株式会社三菱UFJ銀行）
 中近東総支配人
 2015年 3月 日本電産株式会社（現ニデック株式会社） 秘書室長
 2017年 5月 アコム株式会社 海外事業部 部長
 2018年 6月 同常務執行役員（2026年6月退任予定）

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

黒田大氏は、金融機関において一貫して海外事業に従事し、企画管理、日系・非日系顧客向け業務推進及び海外拠点運営に携わるなど、国際的な事業運営に関する豊富な知見と経験を有しております。これらの職務を通じて、グローバルな事業環境におけるリスクマネジメント、内部統制及びコンプライアンス体制の整備・運用に関する知見を培ってこられました。また、持続可能な成長を支える経営基盤の強化に資する見識も有しております。

なお、同氏は、過去に社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、当社の経営全般に対する監督及び監査機能の強化に貢献いただくことを期待し、監査等委員である社外取締役として新たに選任をお願いするものであります。

- 注 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 橋本昭彦氏及び黒田大氏は、社外取締役候補者であり、株式会社東京証券取引所が一般株主保護のため確保することを義務付けている独立役員候補者であります。
3. 当社は、橋本昭彦氏との間で責任限定契約を締結しており、橋本昭彦氏の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。また、黒田大氏の就任が承認された場合には、同氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。

当該契約内容の概要は次のとおりであります。

- ・取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、金500万円と法令の定める最低責任限度額のいずれか高い額を限度としてその責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、取締役がその責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限るものとする。
4. 当社は、当社グループ役員を被保険者とする役員等賠償責任保険契約を締結しており、7月に契約を更新する予定であります。その契約内容の概要は次のとおりであります。各候補者が取締役就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。
- ・当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、当該保険により、被保険者が業務につき行った行為に起因して、保険期間中に被保険者に対して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害を填補することとしております。
 - ・当該役員等賠償責任保険契約の被保険者は、当社及び当社子会社の取締役、監査役及び執行役員であり、すべての被保険者について、その保険料を全額当社グループが負担しております。

【ご参考】本株主総会後の経営体制（予定）

第2号議案及び第3号議案が原案どおり承認された場合の取締役会の構成及び各取締役の専門性・経験等を踏まえ特に期待する分野を一覧化したスキル・マトリックスは次のとおりであります。

氏名	安藤 毅	吉村 靖	泉本 小夜子	鹿島 孝弘	橋本 昭彦	黒田 大
当社における地位	代表取締役 社長執行役員	取締役 執行役員	取締役 独立 社外	取締役 監査等委員	取締役 監査等委員 独立 社外	取締役 監査等委員 独立 社外
性別	男性	男性	女性	男性	男性	男性
指名・報酬委員	●		●		●	●
①企業経営	●	●		●	●	
②マーケティング・営業	●	●			●	●
③財務・ファイナンス		●	●	●	●	●
④ITデジタル	●			●		
⑤人材・労務・人材開発		●				
⑥法務・リスクマネジメント	●	●			●	
⑦グローバル経験	●				●	●
⑧研究開発・技術開発	●					
⑨ESG・サステナビリティ		●				
⑩コンプライアンス・ガバナンス	●	●	●	●	●	●
⑪M&A	●	●				●

※関連する国家資格を取得している取締役：泉本取締役（公認会計士）

※独立：東京証券取引所の有価証券上場規程による独立役員

※社外：社外取締役

※上記一覧表は、各候補者の有するすべての専門性や経験を表すものではありません。

以 上

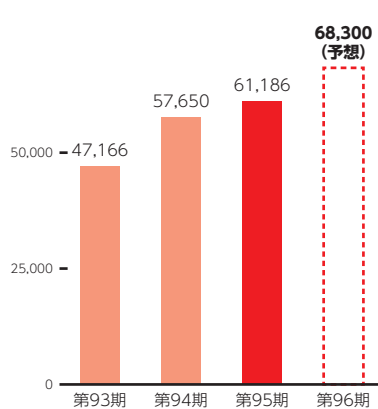
連結決算ハイライト

決算概要

売上高	61,186百万円	前期比	6.1%増
営業利益	5,362百万円	前期比	10.4%増
親会社株主に帰属する当期純利益	4,005百万円	前期比	5.5%増

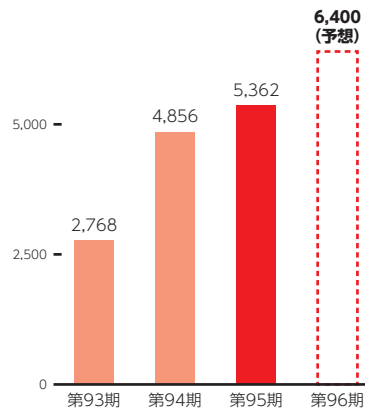
売上高

(単位：百万円)



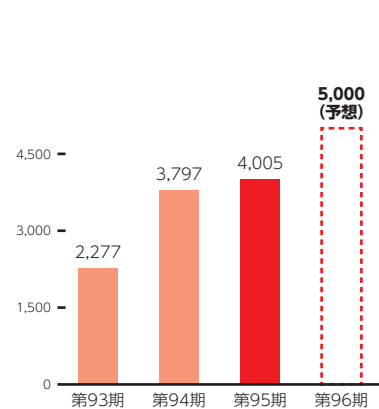
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

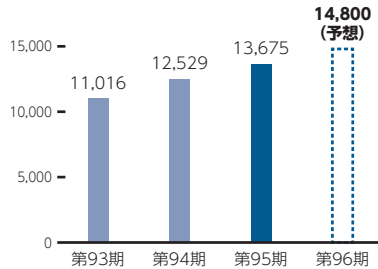
(単位：百万円)



セグメント別売上高の推移

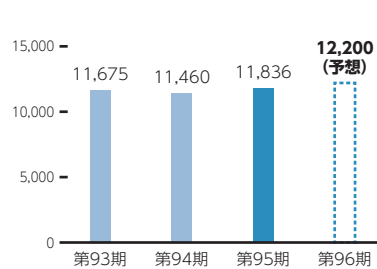
船舶港湾機器

売上高 (単位：百万円)



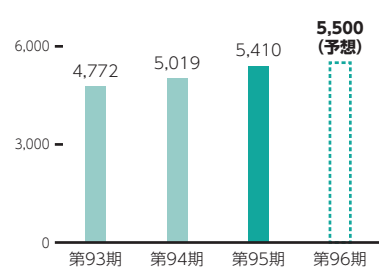
油空圧機器

売上高 (単位：百万円)



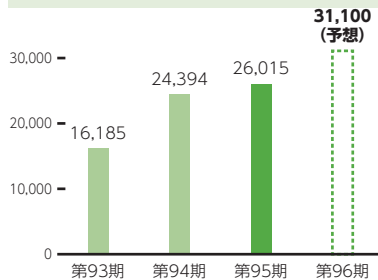
流体機器

売上高 (単位：百万円)



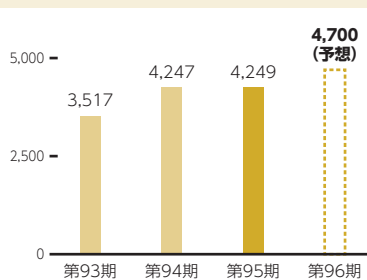
防衛・通信機器

売上高 (単位：百万円)



その他

売上高 (単位：百万円)



TOPICS

ロジック・アンド・デザイン社へ出資

画像鮮明化技術とカメラ技術を融合した製品開発を推進

当社は、第三者割当増資により、株式会社ロジック・アンド・デザイン（代表取締役社長 佐藤公明、以下「ロジック・アンド・デザイン」）への出資を行いました。



ロジック・アンド・デザインは、画像鮮明化アルゴリズムおよび復元高解像度化技術開発を行うとともに、当該技術を利用した製品の製造・販売およびソリューション提供などを行っております。

当社は、防衛事業において近年新たな脅威となった無人機への対処製品の開発に注力しており、その一環として、無人機を探知・識別するAIカメラの開発に取り組んでいます。ロジック・アンド・デザインの画像鮮明化技術および復元高解像度化技術との融合により、暗所、霧、逆光、解像度不足などの環境下における探知・識別能力の向上を目指しております。

本出資を通じて両社間における技術的課題に関する情報共有を促進し、防衛事業の新製品開発を、より一層推進してまいります。



当社 開発中のAIカメラ



ロジック・アンド・デザインの技術により
鮮明化、復元高解像度化された画像

TOPICS

統合報告書「東京計器レポート2025」を発行

当社は、2025年11月に統合報告書「東京計器レポート2025」を発行しました。
また、グローバルな情報開示の一環として、英語版を同年12月に発行しております。

従来のサステナビリティレポートに代えて、事業活動や価値創造の取り組みをより分かりやすくお伝えしています。本報告書を通じて、当社グループのサステナビリティ経営へのご理解を深めていただければ幸いです。



詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

▶ **統合報告書**

https://www.tokyokeiki.jp/Portals/0/images/ir/pdf/esg/integrated_report_2025_double.pdf



投資家情報

当社が開示している情報につきましては、以下のURL又はQRコードよりアクセスいただけます。
本「招集ご通知」と併せ、当社の取り組みをご参照ください。

▶ 株主総会関連資料

招集通知
動画配信 など

> **株主総会**をご覧ください。

 アクセスはこちら

<https://www.tokyokeiki.jp/ir/annual/meeting.html>



▶ 決算関連資料

決算短信
決算説明会資料 など

> **IR資料室**をご覧ください。

 アクセスはこちら

<https://www.tokyokeiki.jp/ir/account/>



▶ サステナビリティへの取り組み

サステナビリティ方針
サステナビリティ推進体制 など

> **サステナビリティレポート**をご覧ください。

 アクセスはこちら

<https://www.tokyokeiki.jp/sustainability/>



▶ 事業等のリスク

> **有価証券報告書**をご覧ください。

 アクセスはこちら

<https://www.tokyokeiki.jp/ir/account/youka.html>



▶ 当社役員一覧

> **役員一覧**をご覧ください。

 アクセスはこちら

<https://www.tokyokeiki.jp/company/executives.html>



株主MEMO

●事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
●定時株主総会	毎決算期の翌日から3ヶ月以内
●期末配当金受領株主確定日	3月31日
●単元株式数	100株
●上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 (証券コード：7721)
●公告方法	公告は電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。 (www.tokyokeiki.jp) 但しやむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
●株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
●配当金に関する よくあるご質問	<p>Q1 配当金を受け取っていないが、配当金領収証が手元にならない場合はどうすればいいですか？</p> <p>A1 配当金領収証を紛失された場合は、上記株主名簿管理人へご連絡ください。お手続き書類を郵送いたします。</p> <p>Q2 配当金領収証の払渡し期間（銀行取扱期間）が過ぎてしまったが、どうすればいいですか？</p> <p>A2 配当金領収証の表面「受領欄」にご押印又はサインいただき、裏面「銀行払渡しの期間経過後のお支払い」に必要事項をご記入の上、上記郵送先へお送りください。又は、配当金領収証の表面「受領欄」にご押印又はサインいただき、三菱UFJ信託銀行各支店窓口へご持参ください。ただし、配当金領収証裏面に記載の受取期限を過ぎてしまいますと、配当金領収証をお持ちであってもお受取りいただけませんので、ご了承ください。</p>

株主総会会場ご案内図

会場

大田区産業プラザ PiO 4階 コンベンションホール
東京都大田区南蒲田一丁目20番20号

会場が昨年と異なっておりますので、お間違えのないようご注意ください。



交通



①京浜急行線 **京急蒲田駅** 東口より 徒歩約3分

[アクセスご案内動画](#)



②JR京浜東北線 **蒲田駅** 東口より 徒歩約13分

[アクセスご案内動画](#)



その他

駐車場の用意はいたしておりませんので、お車での来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
会場にて車椅子のサポート、座席への誘導等が必要な方はお気軽に声をお掛け下さい。